

第11講 災害への備え

0. 残りの授業

1) 今後の授業日程

12/12木 経営論 標津サーモン科学館館長の講話

12/18水 実習（展示解説および撤収）現地集合1245—1400現地解散

12/19木 経営論／館園実習事後指導【課程最終授業】 精算は12/24で締め切り

2) 農大口ビー展の展示 各班の展示の様子、メンテナンス、虫ピンの刺し方（お詫び）

3) 12/18撤収の動き 現地集合1245—1400現地解散

撤収の順序 ⑩展示の相互解説：各班1－2分、①ケースの撤去と梱包、②資料の撤去と収納、③グラフィックの撤去と収納、④カラーボードの撤去と収納、⑤長机の収納（事務所の指示に従う）

1. 自然災害への備えと対応

1) 被災から制度へ

日本は災害大国である。資料保管からも災害への備えは欠かせない。博物館は公共施設でもあり、2011年の津波の経験から建物を高台に建築するなど、場所の選定から考え直すようになっている。防災啓蒙書やマニュアルはいくつも存在するが、東日本大震災より後に出版されたものが実践的である。

具体的な経験から制度や組織が生まれる。1995年1月17日に発生した阪神淡路大震災（地震の名称は兵庫県南部地震）では、文化財の所在の把握の必要性が再認識され、登録文化財の制度が生まれた。近代化遺産など重要文化財未満の文化財の位置付けについて議論はされていたが、制度化には地震の経験が物を言った。東日本大震災では文化財レスキューが定着した。

2) 水害：川崎市市民ミュージアムの例

2019年の台風では川崎市市民ミュージアムで収蔵庫が水没した。その経過と反省の資料が公開されている。

川崎市：市民ミュージアム 収蔵品レスキューについて <https://www.city.kawasaki.jp/250/page/0000122172.html>

「令和元年東日本台風から1年－川崎市市民ミュージアム被災収蔵品レスキュー活動の記録－」は読んでおきたい。 <https://www.city.kawasaki.jp/250/cmsfiles/contents/0000122/122172/kawasakicitymuseumhoukokusyo.pdf> 3.7 MB

川崎市市民ミュージアムの現在のトップページ <https://www.kawasaki-museum.jp>

収蔵品レスキュー | 川崎市市民ミュージアム【映像と報告書】 <https://www.kawasaki-museum.jp/rescue/>

「新たな博物館、美術館に関する基本的な考え方」を策定しました <https://www.city.kawasaki.jp/250/page/0000134216.html>

3) 文化財レスキュー

東日本大震災で被災した博物館資料の救出や修復では、文化庁や国立文化財機構が中心に文化財レスキュー（正式名称：被災文化財等救援事業）という枠組みを臨時に構築して対応にあたった。レスキュー事業の組織は、2020年に文化財防災センターとして常設機関になった。

文化財レスキュー | 文化財防災センター https://ch-drm.nich.go.jp/disaster_response/rescue.html

被災ミュージアム再興事業 | 文化庁 https://www.bunka.go.jp/seisaku/bijutsukan_hakubutsukan/shien/museum/

被災文化財等救援委員会に関連する情報 https://www.tobunken.go.jp/japanese/rescue/rescue_info.html

活動報告、修復技術、注意点、構成団体など情報満載

大津波被災文化財保存修復技術連携プロジェクト <http://www2.pref.iwate.jp/~hp0910/rescue/index.html>

岩手県立博物館で行っている被災文化財等救援事業等の報告など

4) 具体的対処法

自然史標本の救出では岩手県立博物館が中心となり、全国の博物館や学芸員が自発的に支援した。腊葉〔さくよう〕標本（押葉標本）など軽い標本は協力館へ輸送して修復後に返送、岩石など重量物は支援者が被災館に出向いた。報告書の一部や映像が公開されている。

岩手県立博物館の報告書『安定化処理』4章のpdf公開 <http://www2.pref.iwate.jp/~hp0910/tsunami/index.html>

文書、絵画、民具、自然史標本などの具体的対処法

植物標本の安定化処理と修復 [keiei2024_11-3.pdf](http://www2.pref.iwate.jp/~hp0910/tsunami/data/Sect03_01.pdf) http://www2.pref.iwate.jp/~hp0910/tsunami/data/Sect03_01.pdf

日本博物館協会 大津波被災資料連携プロジェクト 安定化処理 <https://www.j-muse.or.jp/06others/stabilization.php>

映像記録（文化財の清掃と脱塩などの処理による保存状態の保持の方法）

2. 盗難、火災・事故と備え

1) 盗難

川越市立博物館 寄託資料を紛失 江戸期 小川家文書の一部：東京新聞 <https://www.tokyo-np.co.jp/article/233856>

浜松市博物館、紛失資料一部発見 これまでの経緯をおさらい | あなたの静岡新聞 | 深掘り情報まとめ

<https://www.at-s.com/news/shittoko/1045214.html>

所在不明になっている未指定文化財（美術工芸品） | 文化庁 <https://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkazai/torimodosou/mishitei/>

世界が騒然。トップ辞任にまで発展した大英博物館の収蔵品盗難スキャンダルを追う | 美術手帖

<https://bijutsutecho.com/magazine/insight/27722>

大英博物館の所蔵品盗難に新事実。2021年に受けた通報をもみ消しか | ARTnews JAPAN

<https://artnewsjapan.com/article/1500>

2) 火災と事故

ブラジル博物館火災、資金不足が原因と非難 デモも - BBCニュース <https://www.bbc.com/japanese/45404357>

国立博物館で火災 展示品が一部焼失 | PAGI PAGI POST <https://news.lifenesia.com/?p=30567>

大阪の民族学博物館で火災 アイヌ再現展示の一部焼損 - サッと見ニュース - 産経フォト

<https://www.sankei.com/photo/daily/news/160303/dly1603030020-n1.html?154911>

【神宮外苑火災1ヶ月】建築家が若者にメッセージ「危ない、無理だからと制作を止めないで」

<https://www.buzzfeed.com/jp/kensukeseya/meiji-fire-1-month>

【"世界最大級"の水槽破裂】熱帯魚1500匹が流出…2人軽傷 ドイツ・ベルリン - YouTube

https://www.youtube.com/watch?v=JRue_MW9K84

ベルリンのホテルで巨大水槽が破裂、魚1500匹の大半が死亡 - BBCニュース <https://www.bbc.com/japanese/64009884>

3) 備え

マニュアルとは別に、事前・渦中・事後の3場面を想定した議論と情報共有が不可欠。

博物館における施設管理・リスクマネジメントガイドブック

https://www.mext.go.jp/a_menu/01_/08052911/002/001.pdf

美術工芸品の防火・防犯対策チェックリスト

https://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkazai/hogofukyu/pdf/bijutsukougei_checklist.pdf

国宝・重要文化財(美術工芸品)を保管する博物館等の防火対策ガイドライン

https://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkazai/hogofukyu/pdf/92050501_08.pdf